

○訓練時における安全管理マニュアル見直しについて（事務局 案） 新旧対照表

（見直し前）

I 総論

- 1 訓練計画の策定………訓練計画の策定、策定時の留意点
- 2 安全管理計画の策定……安全管理計画の策定
策定時の留意点（安全管理の体系、安全管理点検表の作成等）
- 3 一般的管理事項………訓練前の措置、訓練中の措置、訓練後の措置
- 4 個別的管理事項………訓練前の措置、訓練中の措置、訓練後の措置

II 各論

1 消防用器具操法

- | | |
|--------------|-------------------|
| ア 結索操法 | ク 循環式酸素呼吸器操法 |
| イ 救命索発射銃操法 | ケ 発生式酸素呼吸器操法 |
| ウ エンジンカッター操法 | コ 筒先操作 |
| エ 油圧式救助器具操法 | サ 手びろめによるホース延長操作 |
| オ 可搬式ウインチ | シ ホースカーによるホース延長操作 |
| カ 積載はしご操法 | ス 吸管操作 |
| キ 空気呼吸器操法 | セ とび口操作 |

2 消防ポンプ操法

- ア ポンプ車操法
- イ タンク車操法
- ウ 小型ポンプ操法

3 はしご自動車操法

- ア はしご車操法
- イ 屈折はしご車操法

4 消防救助操法

- | | |
|--------------------|------------------|
| ア 懸垂線設定操作 | サ 肩確保操法 |
| イ 身体懸垂降下操法 | シ 腰確保操法 |
| ウ 座席懸垂降下操法 | ス 応急はしご救助操法 |
| エ フットロック登はん操法（その1） | セ 応急はしご車救助操法 |
| オ フットロック登はん操法（その2） | ソ はしご車による多数救助操法 |
| カ フットロック登はん操法（その3） | タ 地下槽等狭小立て坑救助操法 |
| キ 渡過ロープの設定操作 | チ 下水道等横坑救助操法 |
| ク セーター渡過操法 | ツ 濃煙中検索救助操法（その1） |
| ケ モンキー渡過操法 | テ 濃煙中検索救助操法（その2） |
| コ チロリアン渡過操法 | ト 濃煙中緊急救助操法 |

III 資料

結索の種類及び特長等

操法の追加なし

操法の追加あり

（見直し後）※考え方

I 総論

従前の項目

- + 健康管理（熱中症等）
- + 訓練進行方法（訓練計画の策定・安全主任者の配置等）
- + 訓練指導方法（指導者の心構え・危険予知訓練等）

※「I 総論」をより充実した記載にすることで、若手のみならず訓練を企画・立案・運営する中堅職員から管理職員にとっても有効なマニュアルとする。

II 各論

○「II 各論」については、従前どおり消防操法、消防救助操法等をベースに安全管理のポイントを記載

○昭和 63 年・平成 10 年の消防救助操法の改正により追加された操法の検討

○アンケート調査を実施し、その結果により、訓練中の事故が多い操法を重点的に記載し、事故がない操法は削除を検討（項目の見直し）

○より多角的な視点から事故防止に取り組むため、事故事例にヒヤリハット事例を追加

○操法及び安全管理に関する理解を促進するために写真を活用

III 資料

最新の事故事例、近年の事故の傾向等